平成21(2009)年度

埋蔵文化財緊急発掘調査概報

垂水遺跡
吹田操車場遺跡
高城遺跡
中ノ坪遺跡
蔵人遺跡
高城B遺跡
垂水中遺跡

平成22(2010)年3月
吹田市教育委員会

序

吹田市では、昭和49(1974)年度に国庫補助事業の埋蔵文化財発掘調査を実施して以来、これまでに市内各所において数多くの発掘調査を実施してまいりました。これらの調査からは、吹田市の歴史を証言する数多くの資料が得られ、その調査成果は博物館などでできる限り市民の皆様に還元できるように努めております。

平成21(2009)年度においては、国庫補助事業として市内に所在する遺跡に対して8件の発掘調査を、事業者をはじめとした多くの方々のご協力を得て実施しました。本市教育委員会においてはこれからも文化財の保護行政に、より一層取り組んでまいりたいと考えておりますので、市民の皆様方におかれましても埋蔵文化財の発掘調査をはじめとする本市の文化財保護行政に対して、今後とも深いご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成22(2010)年3月

吹田市教育委員会

教育長　田口省一

例　　言

1．本書は平成21年度国庫補助事業として実施した、中ノ坪遺跡、垂水遺跡、蔵人遺跡、高城遺跡、高城Ｂ遺跡、垂水中遺跡の緊急発掘調査をまとめたものである。また、平成20年度に国庫補助事業として実施した、垂水遺跡、吹田操車場遺跡についても併せて報告する。

2．発掘調査地点は次のとおりである。

（平成20年度）

垂水遺跡	吹田市円山町68－46
吹田操車場遺跡	吹田市天道町2195－11

（平成21年度）

中ノ坪遺跡	吹田市岸部南3－216－6の一部
垂水遺跡	吹田市垂水町1－766－3
蔵人遺跡	吹田市豊津町30－22
高城遺跡	吹田市高城町1395－16
高城Ｂ遺跡	吹田市高城町1314－2の一部
垂水中遺跡	吹田市垂水町3－3－28ほか
高城遺跡	吹田市高城町1394－4･6
垂水遺跡	吹田市垂水町1－751－18

3．発掘調査の整理作業は吹田市岸部北４丁目10番１号、吹田市立博物館で実施し、資料の保管も同所において行っている。

4．本文の執筆は、第４章を賀納章雄が、他は西本安秀が行った。

5．図中の方位は磁北を示し、標高はT.P.（東京湾標準潮位）を示す。

6．発掘調査等において、杉山敦子氏、川村高敏氏、柳田修氏、明山保氏、小森ミチ子氏、小森久美子氏、藤井太一氏、中西武雄氏、角田恭一氏、角田清美氏、谷啓次氏、石津加代子氏、花﨑晶子氏、佐藤健太郎氏、木舩安紀子氏をはじめ、多くの方々の協力を得ました。記して謝意を表します。

発掘調査参加者名簿

調査主体	吹田市教育委員会
調査指導	大阪府教育委員会文化財保護課
調査担当	吹田市教育委員会吹田市立博物館文化財保護係　西本安秀、賀納章雄
調査補助員	秋山芳恵、小川里美、高井明美、林 裕子

目　　次

第１章　平成21年度埋蔵文化財発掘調査の契機 …… 1
第２章　垂水遺跡の発掘調査 …… 2
第３章　吹田操車場遺跡の発掘調査 …… 7
第４章　高城遺跡の発掘調査 …… 9
第５章　中ノ坪遺跡、蔵人遺跡等の発掘調査 …… 12

挿　図　目　次

第１図　発掘調査地点位置図 …… 1
第２図　垂水遺跡調査地周辺図１ …… 2
第３図　調査区平面図 …… 3
第４図　土層断面図 …… 3
第５図　垂水遺跡調査地周辺図２ …… 4
第６図　調査区平面図 …… 5
第７図　土層断面図 …… 5
第８図　調査区平面図 …… 6
第９図　土層断面図 …… 6
第10図　調査区平面図 …… 7
第11図　土層断面図 …… 7
第12図　吹田操車場遺跡調査地周辺図 …… 8
第13図　高城遺跡発掘調査地周辺図 …… 9
第14図　調査区平面図［第１期調査］ …… 10
第15図　土層断面図［第１期調査］ …… 10
第16図　調査区平面図［第２期調査］ …… 11
第17図　土層断面図［第２期調査］ …… 11
第18図　中ノ坪遺跡調査地周辺図 …… 12
第19図　調査区平面図 …… 13
第20図　土層断面図 …… 13
第21図　蔵人遺跡調査地周辺図 …… 14
第22図　調査区平面図 …… 15
第23図　土層断面図 …… 15

第24図　高城Ｂ遺跡調査地周辺図 …… 16
第25図　調査区平面図 …… 17
第26図　土層断面図 …… 17
第27図　垂水中遺跡調査地周辺図 …… 18
第28図　調査区平面図 …… 19
第29図　土層断面図 …… 19

図　版　目　次

図版１　垂水遺跡平成20年度１ …… 21
図版２　垂水遺跡平成20年度２ …… 22
図版３　垂水遺跡平成21年度第１期 …… 23
図版４　垂水遺跡平成21年度第２期 …… 24
図版５　吹田操車場遺跡１ …… 25
図版６　吹田操車場遺跡２ …… 26
図版７　高城遺跡第１期１ …… 27
図版８　高城遺跡第１期２ …… 28
図版９　高城遺跡第２期 …… 29
図版10　中ノ坪遺跡 …… 30
図版11　蔵人遺跡 …… 31
図版12　高城Ｂ遺跡１ …… 32
図版13　高城Ｂ遺跡２ …… 33
図版14　垂水中遺跡１ …… 34
図版15　垂水中遺跡２ …… 35

第１章　平成21(2009)年度埋蔵文化財発掘調査の契機

平成21(2009)年度は、中ノ坪遺跡、垂水遺跡、蔵人遺跡、高城遺跡、高城Ｂ遺跡、垂水中遺跡の６遺跡８件の発掘調査を実施した。

中ノ坪遺跡は岸部南３丁目に所在する、弥生時代～中世の複合遺跡である。今回の調査地は中ノ坪遺跡の南西側周辺地に位置し、住宅建築工事に伴い、試掘調査を実施した。

垂水遺跡は旧石器時代～中世にかけての複合遺跡である。今回の調査は垂水遺跡の北部及び南端に位置し、住宅建築工事に伴い、確認調査及び試掘調査を実施した。

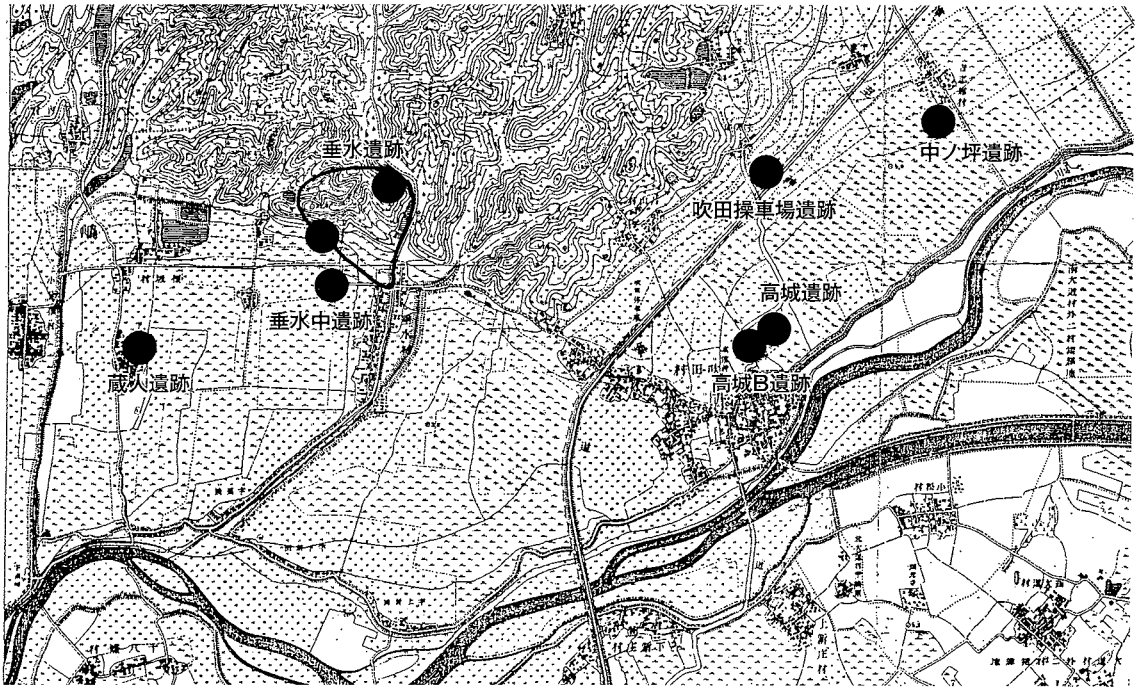
蔵人遺跡は江坂町３丁目及び豊津町一帯に所在する、弥生時代～中世の複合遺跡である。今回の調査地は蔵人遺跡の南端に位置し、住宅建築工事に伴い、確認調査を実施した。

高城遺跡は高城町に所在し、古墳時代と平安時代を中心とする遺跡である。今回の調査は高城遺跡の南半部に位置し、住宅建築工事に伴い、確認調査を実施した。

高城Ｂ遺跡は高城町に所在し、弥生時代～中世の複合遺跡である。今回の調査は高城Ｂ遺跡の東部に位置し、住宅建築工事に伴い、確認調査を実施した。

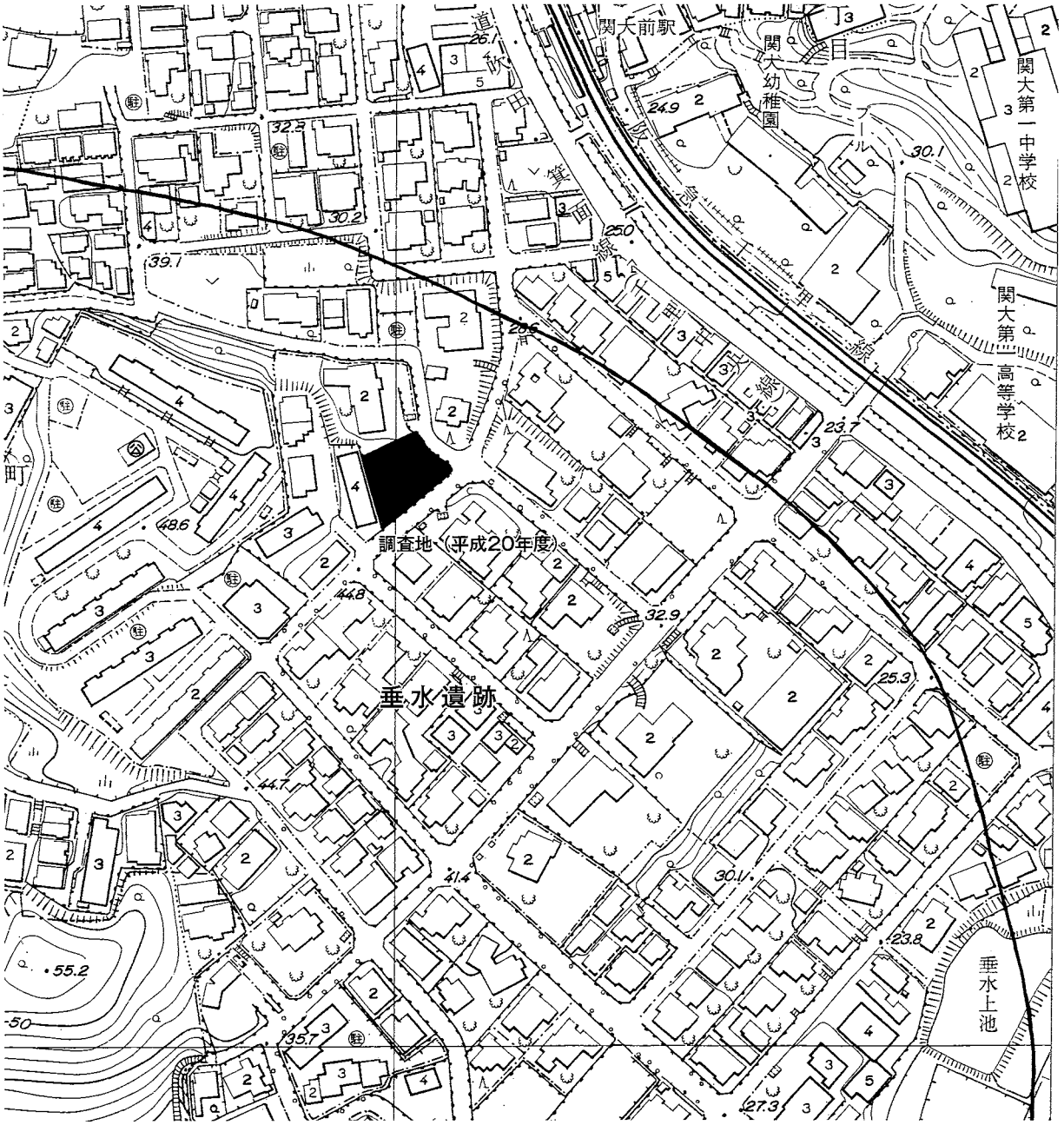
垂水中遺跡は垂水町３丁目に所在し、古墳時代と中世を中心とする遺跡である。今回の調査は垂水中遺跡の東端に位置し、住宅建築工事に伴い、確認調査を実施した。

なお、本概報においては、平成20年度に実施した発掘調査のうち、平成21(2009)年１月13日に調査を実施した垂水遺跡(円山町68－46)、同年１月27日に調査を実施した吹田操車場遺跡(天道町2195－11)の調査報告も併せて掲載する。



第1図　発掘調査地点位置図〔1：40,000　明治18(1885)年測量地図〕

第２章　垂水遺跡の発掘調査

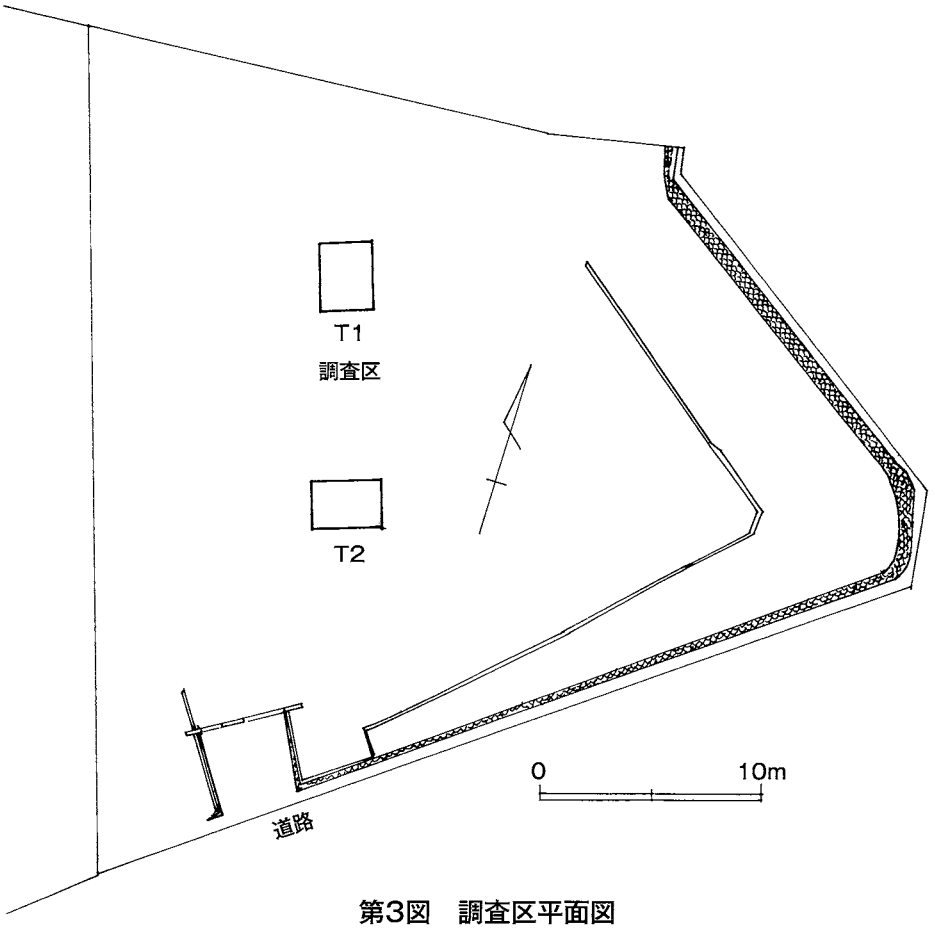


第2図　垂水遺跡調査地周辺図１〔1：2,500〕

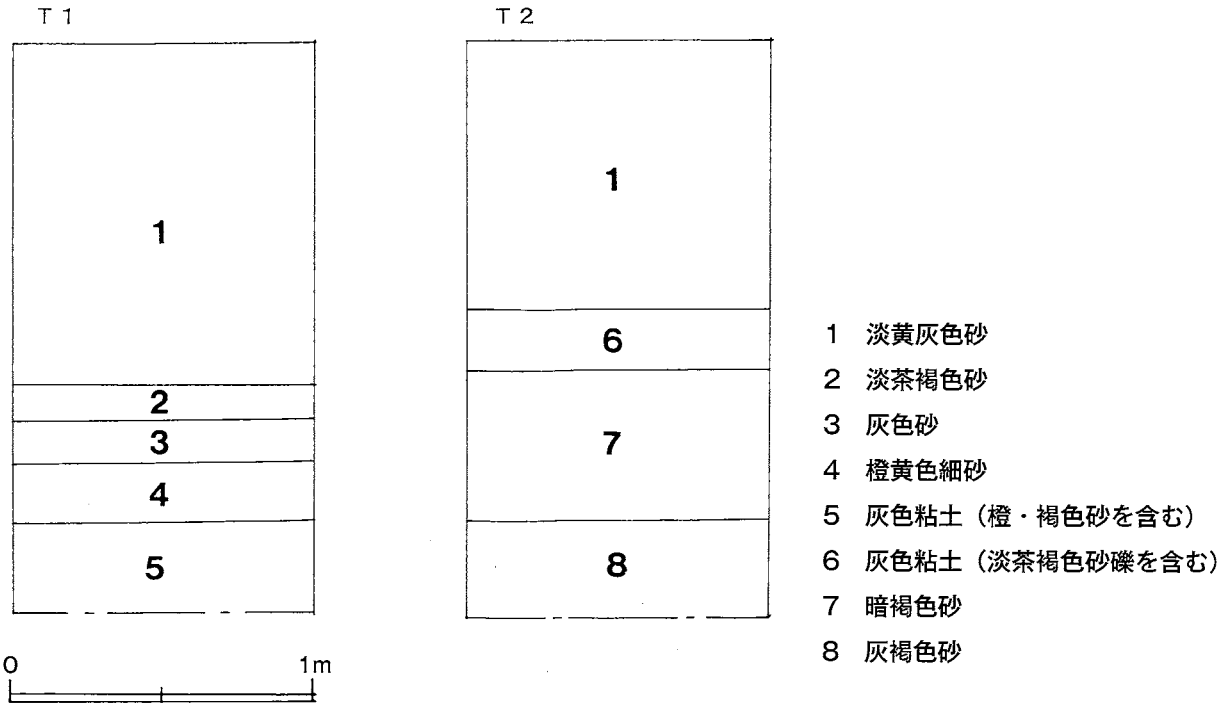
１．円山町68－46における調査［平成20(2008)年度］

調査の経過と成果

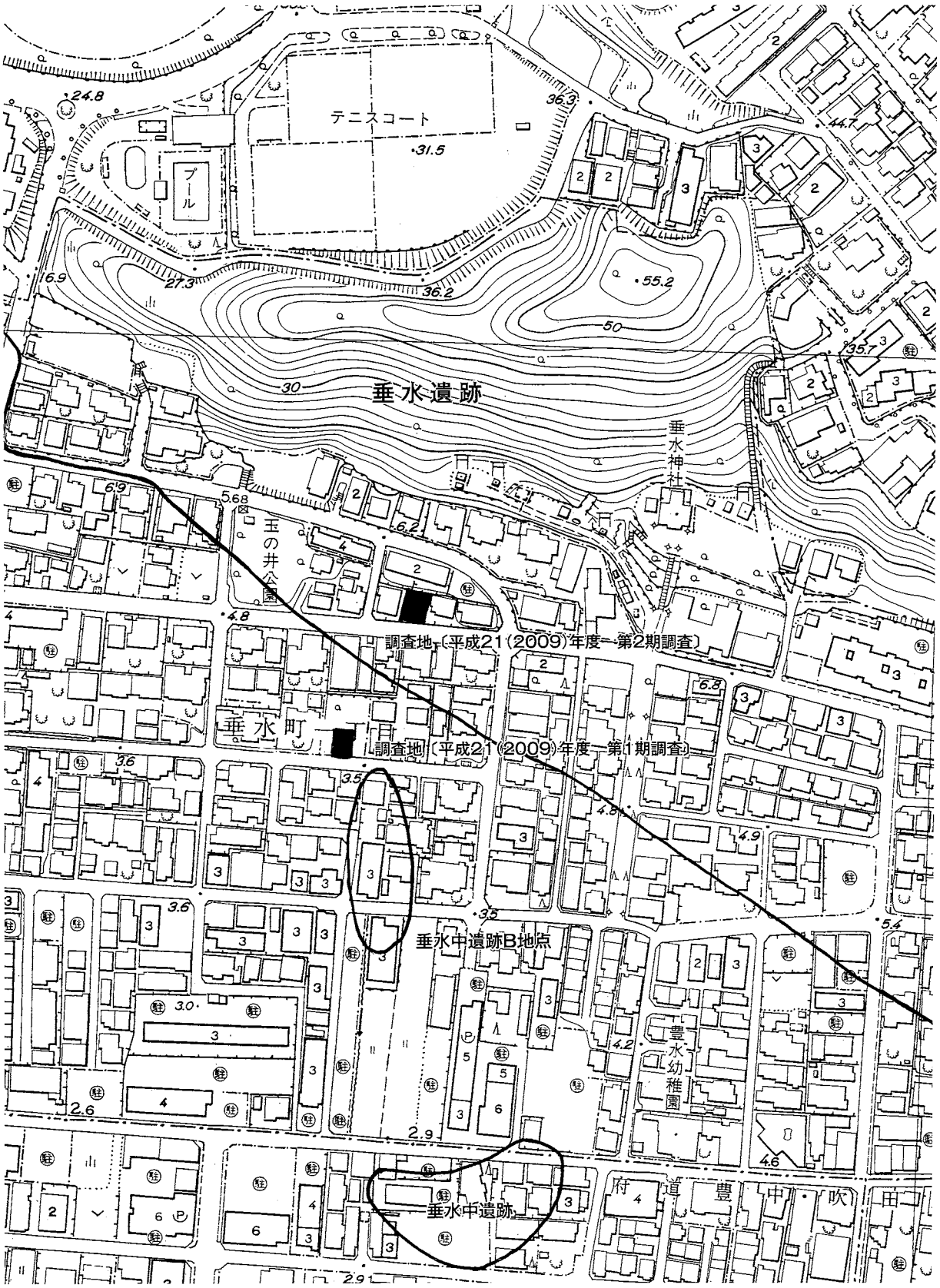
今回の調査は住宅の建築に伴い、平成21(2009)年１月13日に調査区２ケ所(合計約８．７㎡)を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、淡黄灰色砂、淡茶褐色砂、灰色砂、橙黄色細砂、灰色粘土(橙・褐色砂を含む)、灰色粘土(淡茶褐色砂礫を含む)、暗褐色砂、灰褐色砂で地表下約１．９ｍまでの土層堆積状況を確認した。主に砂の厚い堆積が認められ、これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。



第3図　調査区平面図



第4図　土層断面図

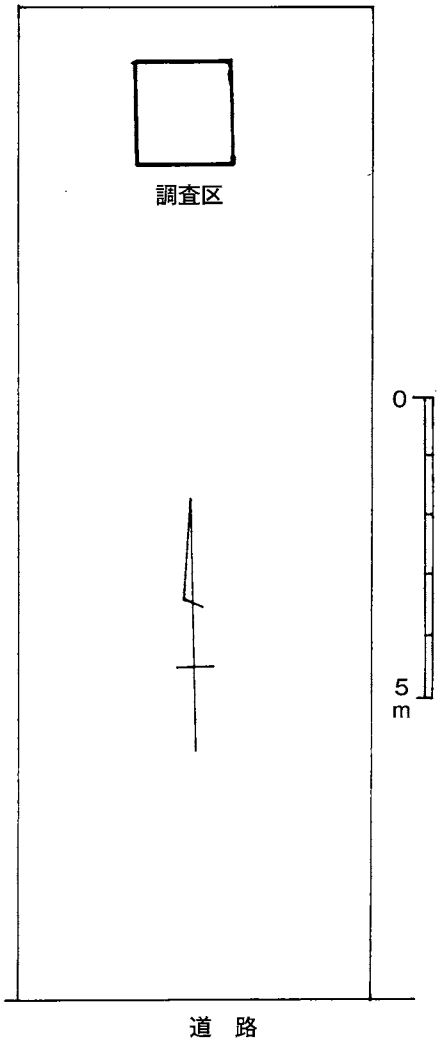


第5図　垂水遺跡調査地周辺図　2〔1:2,500〕

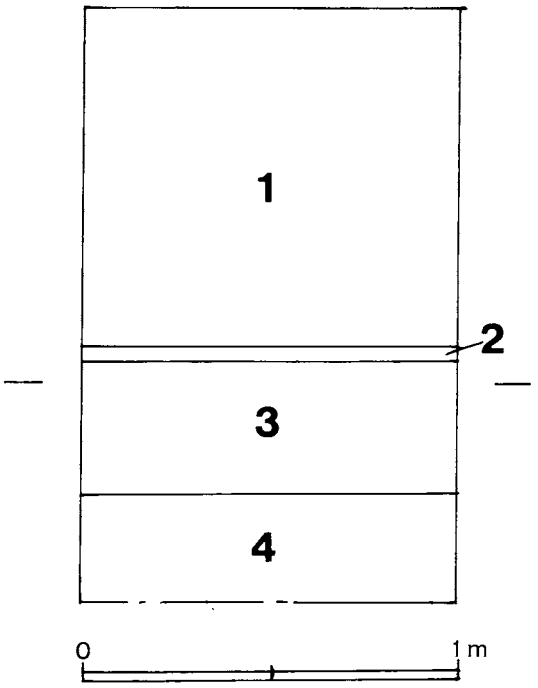
2. 垂水町1－766－3における調査 ［平成21(2009)年度第1期調査］

調査の経過と成果

今回の調査地は垂水遺跡の周辺地で、住宅の建築に伴い、平成21(2009)年５月26日に調査区１ケ所（約３．６㎡）を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、１盛土、２　茶褐色粘質土、３　暗褐色砂質土、４　暗褐色粘質土で地表下約１．５ｍまでの土層堆積状況を確認した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。



第6図　調査区平面図



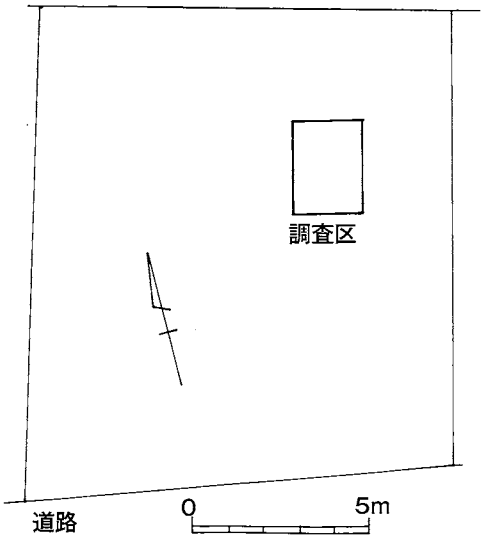
1　盛土
2　茶褐色粘質土
3　暗褐色砂質土
4　暗褐色粘質土

第7図　土層断面図

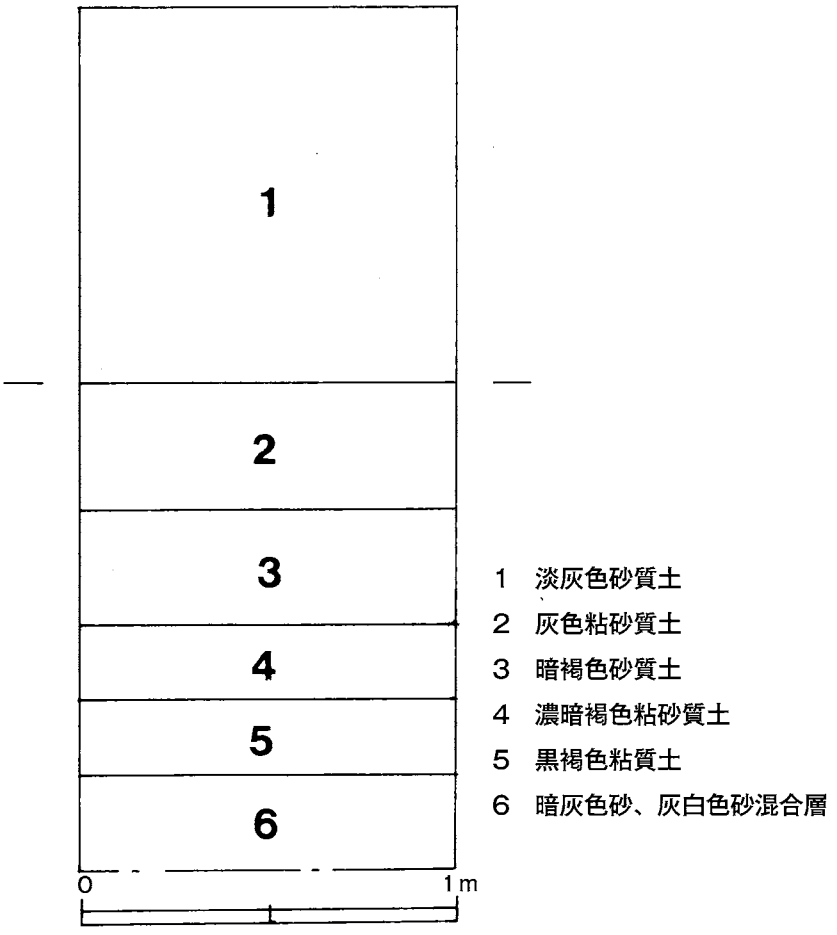
3. 垂水町1－751－18における調査 ［平成21(2009)年度第2期調査］

調査の経過と成果

今回の調査は住宅の建築に伴い、平成21(2009)年12月22日に調査区１ケ所(約５．４㎡)を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、Ⅰ層(１　淡灰色砂質土、２ 灰色粘砂質土)、Ⅱ層(３ 暗褐色砂質土、４　濃暗褐色粘砂質土)、Ⅲ層(５ 黒褐色粘質土)、Ⅳ層(６　暗灰色砂、灰白色砂混合層)で、地表下約２．３ｍまでの土層堆積状況を確認した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。



第8図　調査区平面図



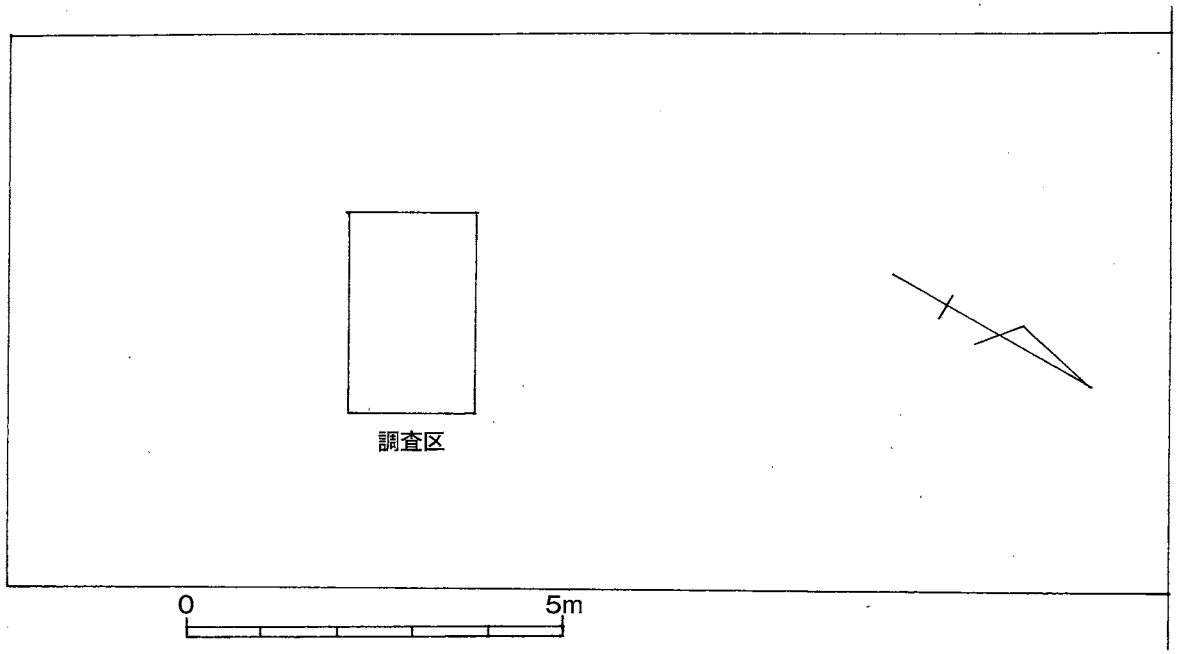
第9図　土層断面図

第３章　吹田操車場遺跡の発掘調査

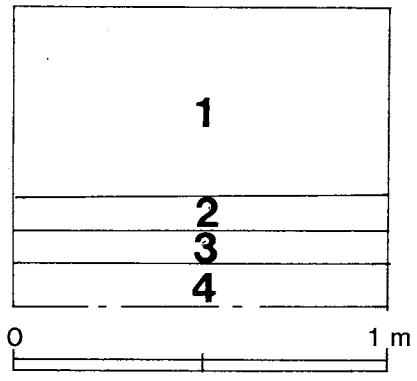
１．天道町2195－11における調査［平成20(2008)年度］

調査の経過と成果

今回の調査は天道町２１９５－１１の吹田操車場遺跡(周辺地)において住宅の建築に伴い、平成21(2009)年１月27日に調査区１ケ所（約４．６㎡）を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、１　盛土、２　黒褐色粘質土、３　灰褐色土、４　黄灰色粘土で地表下約０．８ｍまでの土層堆積状況を確認した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。４層の黄灰色粘土は硬質で地山と考えられる。

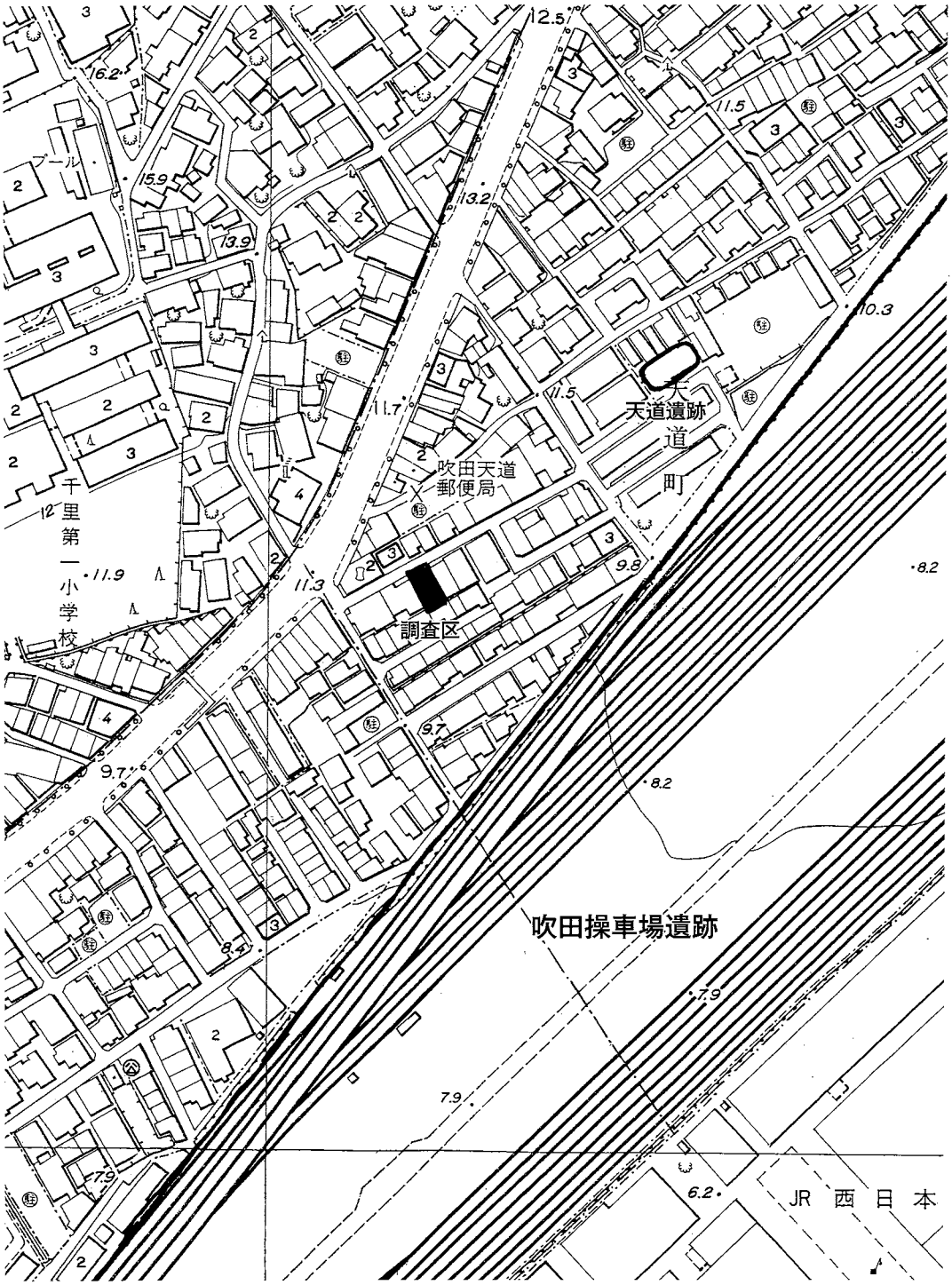


第10図　調査区平面図



1　盛土
2　黒褐色粘質土
3　灰褐色土
4　黄灰色粘土

第11図　土層断面図



第12図　吹田操車場遺跡調査地周辺図〔1:2,500〕

第４章　高城遺跡の発掘調査

１．高城町1395－16における調査［第１期調査］

（１）調査の経過

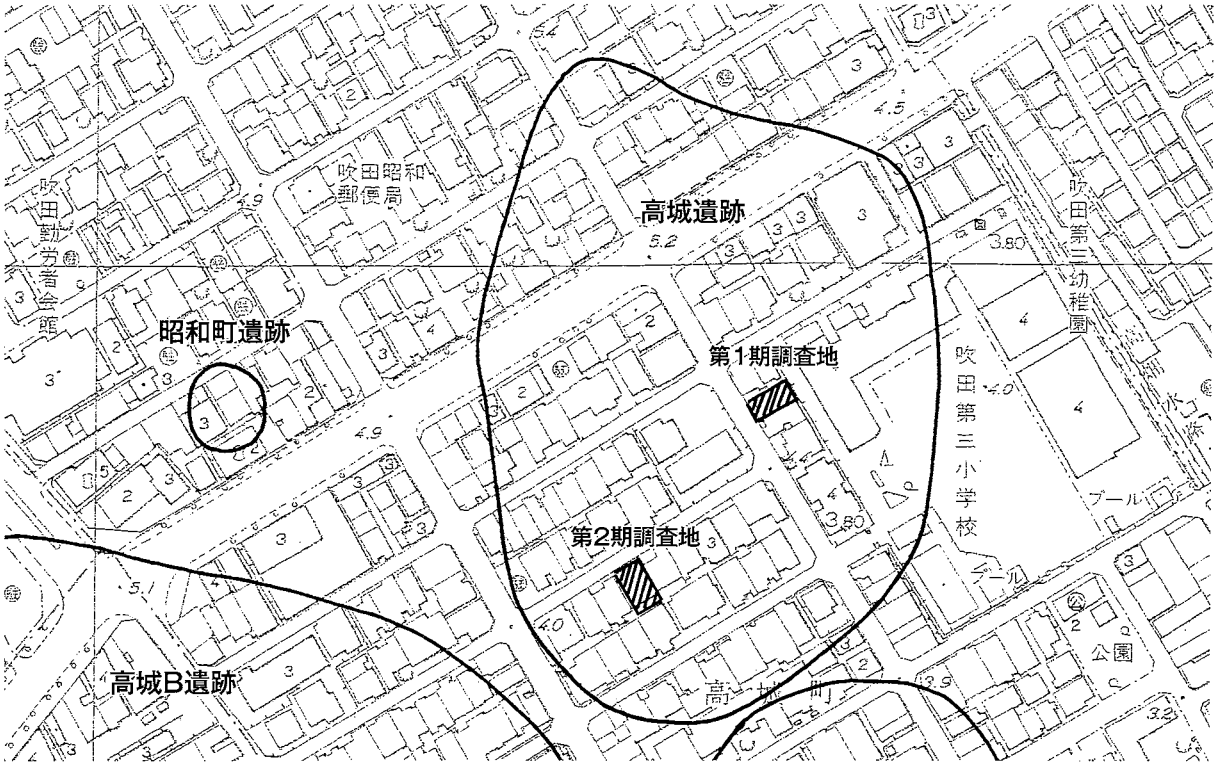
今回の発掘調査は、住宅の建築に伴い事前に実施したものであり、遺構・遺物包蔵の有無を確認することを目的に、平成21(2009)年７月14日に調査トレンチを１ケ所（約７．５㎡）設定し、重機を用いて実施した。

（２）調査の成果

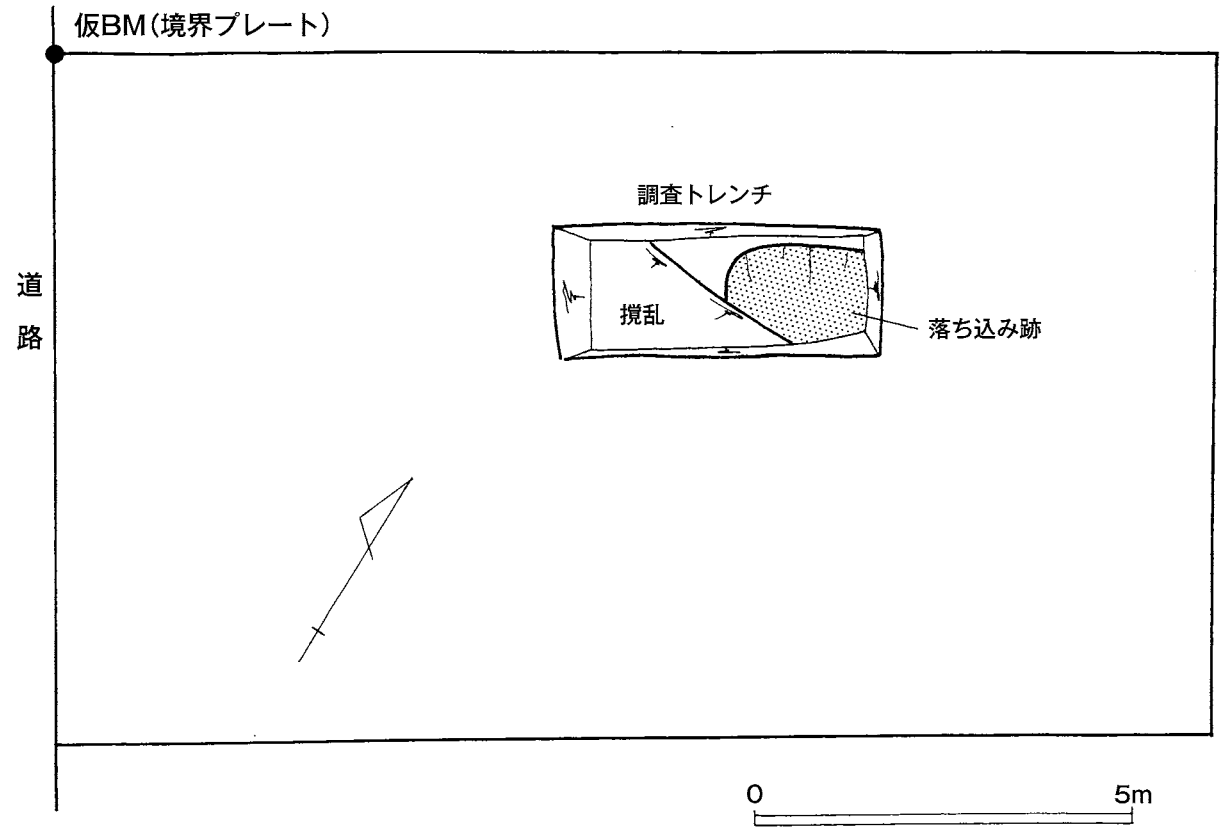
調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層［第１層］以下、暗灰色粘質土（砂混じる）層［第２層］、灰色砂質土(鉄分含む）層［第３層］、白色砂層［第４層］、灰白色砂質土層［第５層］、淡灰色砂質土層［第６層］、灰色砂質土層［第７層］が堆積し、第７層下において落ち込み跡として80cm以上の厚さで灰色・褐色系の砂・砂質土・粘土［第８～13層］の堆積が認められた。そして、そのベース層として地山層である暗黄褐色粘土層［第14層］を確認した。

遺物については、第７層において古墳時代頃のものと考えられる須恵器片・土師器片を少量検出したが、図化できるものはなかった。また、落ち込み内においても土師器片を１点検出したが、時期は明確でない。

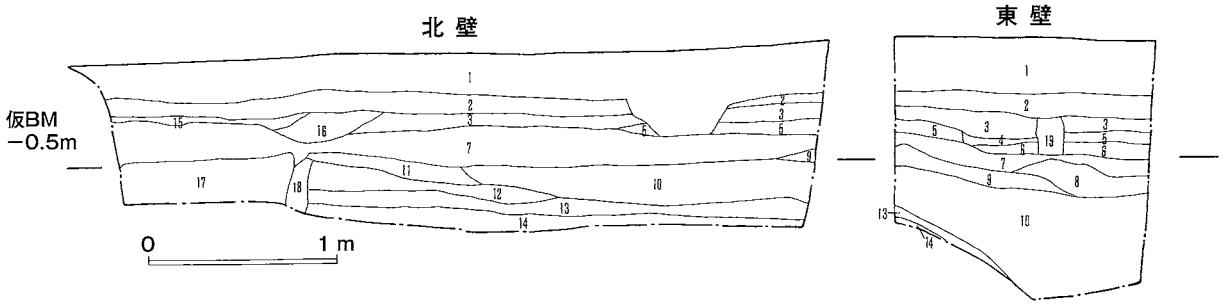
なお、調査トレンチの南西部分は大きく撹乱を受けており、近年の埋め戻し土[第15～19層]が認められるのみであった。



第13図　高城遺跡発掘調査地周辺図〔1:2,500〕



第14図　調査区平面図［第１期調査］



土層序

1. 現代盛土層
2. 暗灰色粘質土(砂混じり)層
3. 灰色砂質土(鉄分含む)層
4. 白色砂層
5. 灰白色砂質土層
6. 淡灰色砂質土層
7. 灰色砂質土層【遺物包含層】
8. 灰色砂(茶褐色粘土混じる)層
9. 灰褐色粘土層
10. 白灰色粘土(より粘質)
11. 白褐色砂質土
12. 灰黄褐色砂質土(粘質土混じる)
13. 灰色砂
14. 暗黄褐色粘土色【地山層】

落ち込み内堆積土

15. 淡灰色砂質土
16. 白色砂礫
17. 灰色・褐色砂質土の混合層
18. 淡灰褐色砂質土
19. 黄灰色砂

撹乱土

第15図　土層断面図［第１期調査］

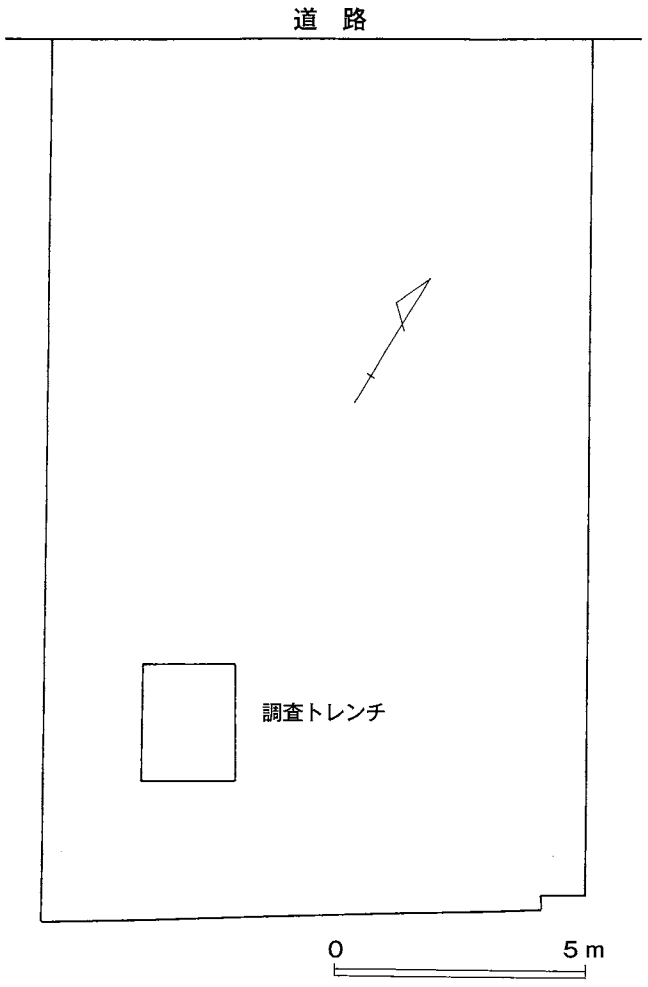
2. 高城町1394－4・6における調査［第2期調査］

（1）調査の経過

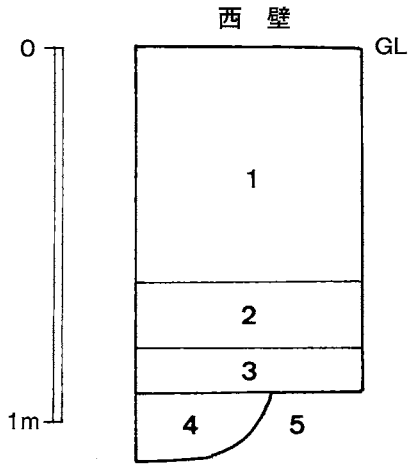
今回の発掘調査は、住宅の建築に伴い事前に実施したものであり、遺構・遺物包蔵の有無を確認することを目的に、平成21(2009)年9月17日に調査トレンチを1ケ所（約4㎡）設定し、重機を用いて実施した。

（2）調査の成果

調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層［第1層］以下、暗灰色粘土層［第2層］、灰色粘土層［第3層］、灰色粘質土層［第4層］、地山層である黄灰色粘土層［第5層］の堆積を確認した。このうち、第3層内で室町時代のものとみられるすり鉢片1点、第4層内で中世以前のものと見られる土師器片1点を検出したが、明確な遺構については確認できなかった。



第16図　調査区平面図［第2期調査］



土層序
1. 現代盛土層
2. 暗灰色粘土層〔旧耕土〕
3. 灰色粘土層
4. 灰色粘質土層
5. 黄灰色粘土層〔地山層〕

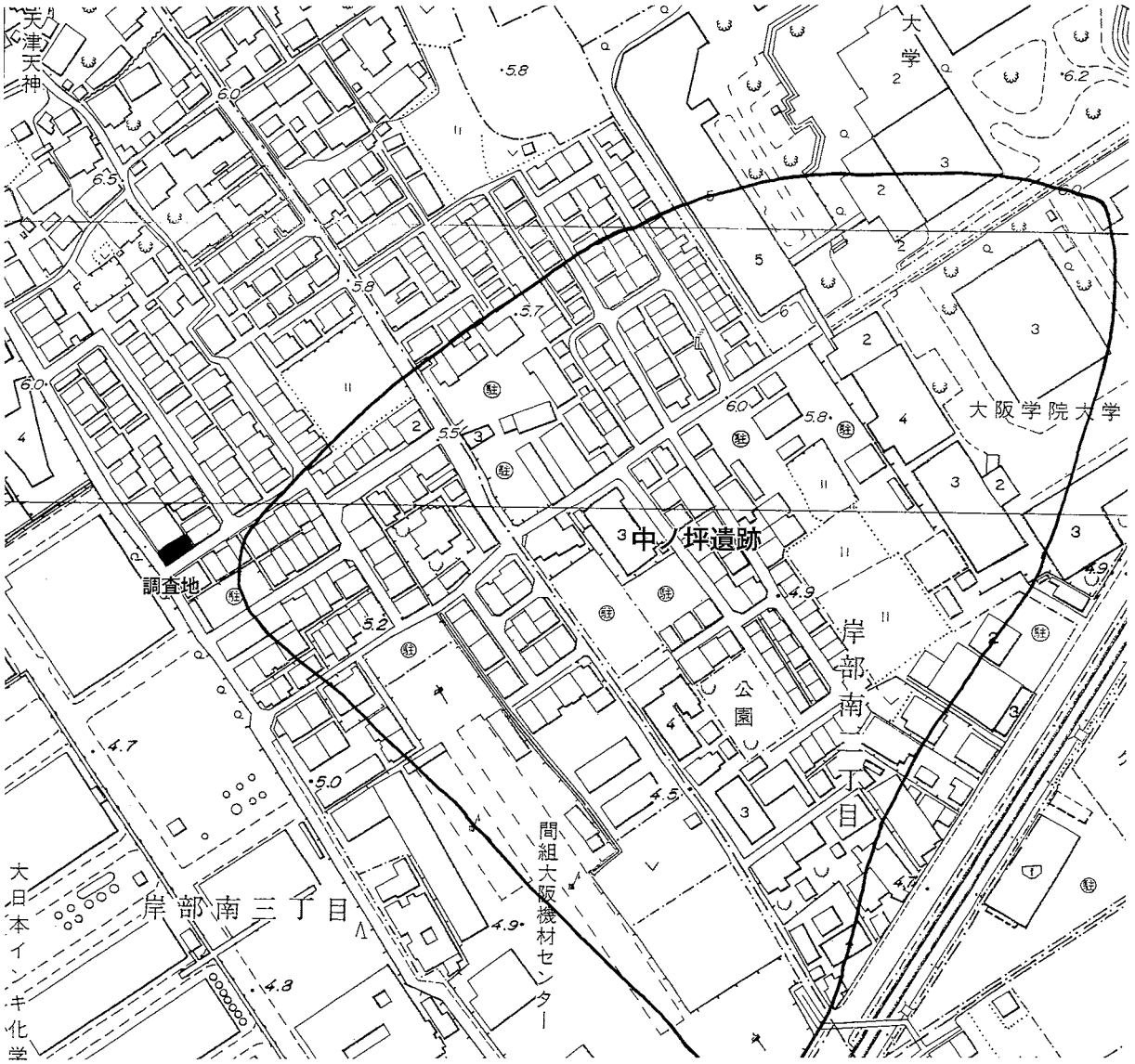
第17図　土層断面図［第2期調査］

第５章　中ノ坪遺跡、蔵人遺跡等の発掘調査

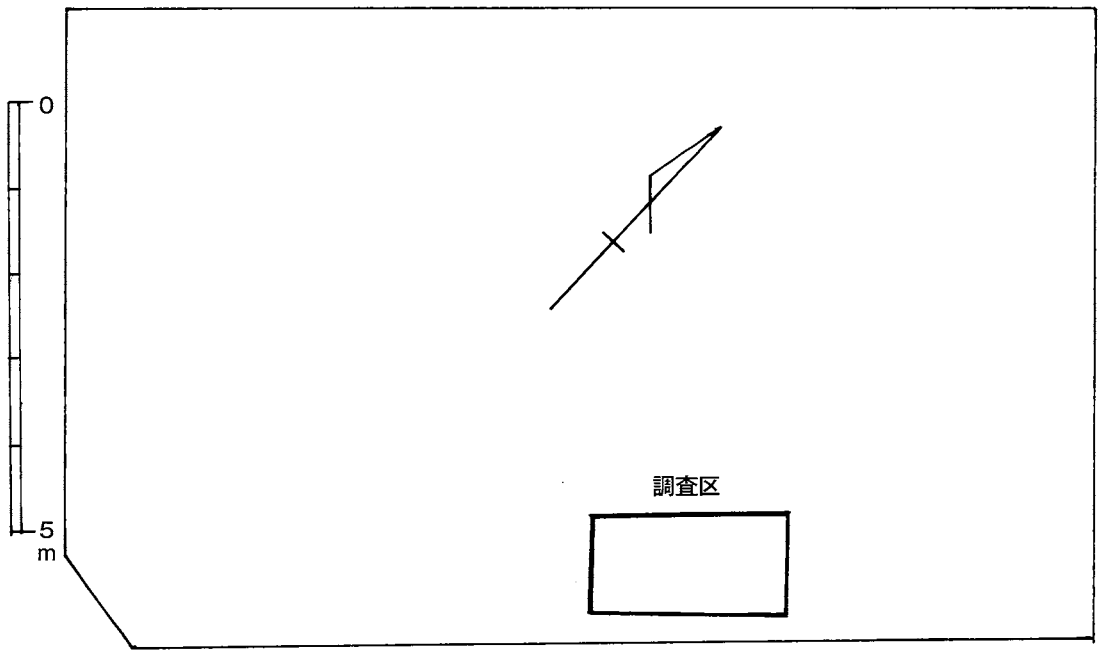
１．中ノ坪遺跡の発掘調査

調査の経過と成果

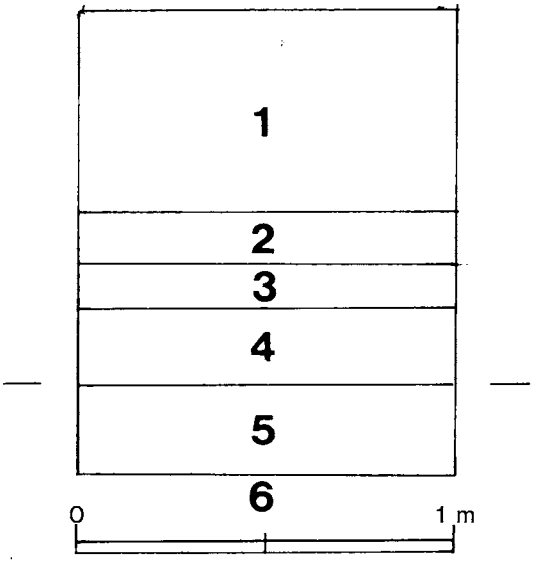
今回の調査は、岸部南３丁目２１６－６の一部の中ノ坪遺跡(周辺地)において住宅建築に伴い実施したものである。平成21(2009)年５月15日に調査区１ケ所（３㎡）を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、１　盛土、２　黒灰色粘質土(水田耕土)、３　暗灰色粘土、４　灰色粘土、５　暗褐色粘土、６　黄白色粘質土(硬質、地山)で地表下約１．３ｍまでの土層堆積状況を確認した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。



第18図　中ノ坪遺跡調査地周辺図〔1:2,500〕



第19図　調査区平面図



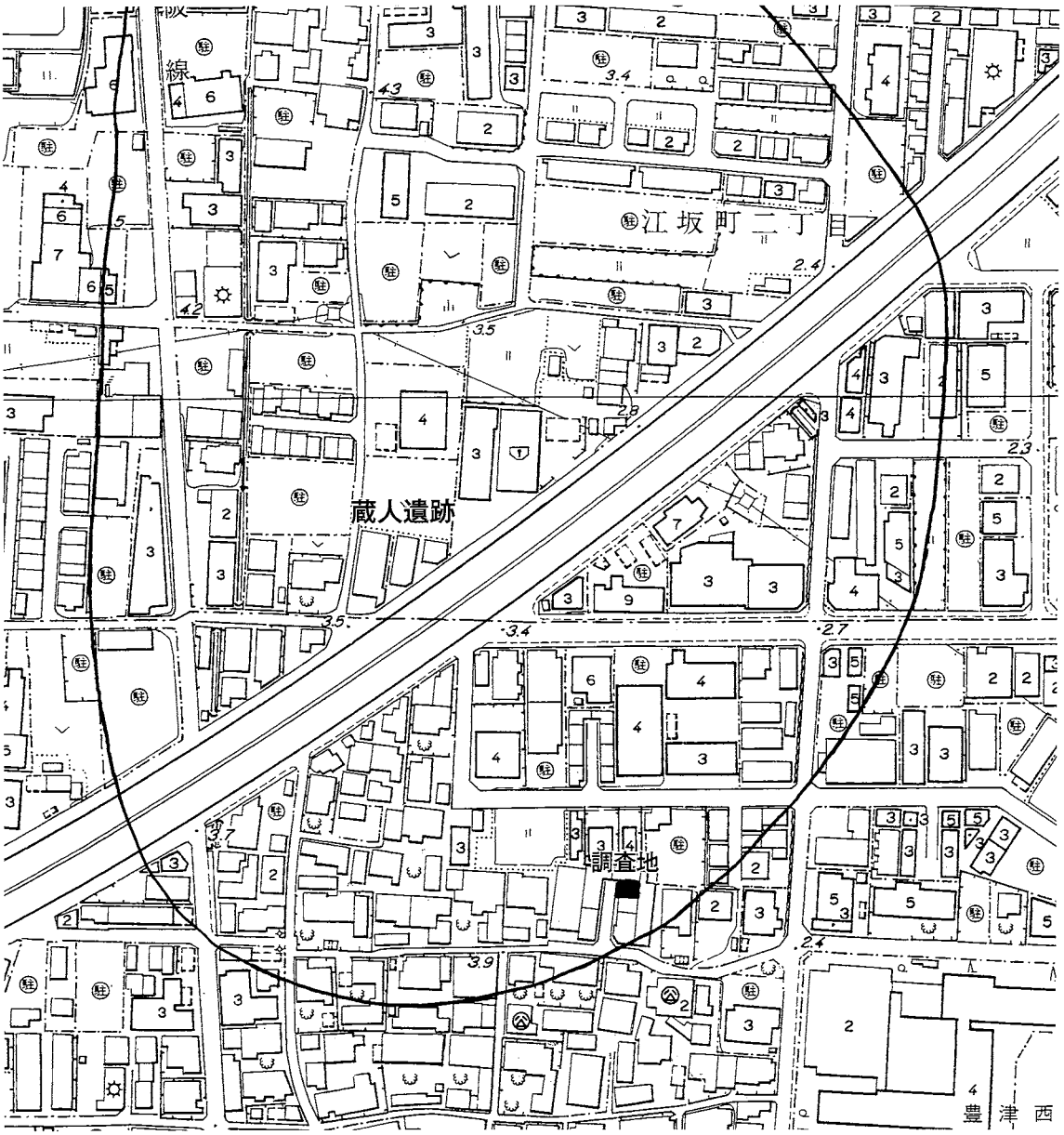
1. 盛土
2. 水田耕土
3. 暗灰色粘土
4. 灰色粘土
5. 暗褐色粘土
6. 黄白色粘質土（地山）

第20図　土層断面図

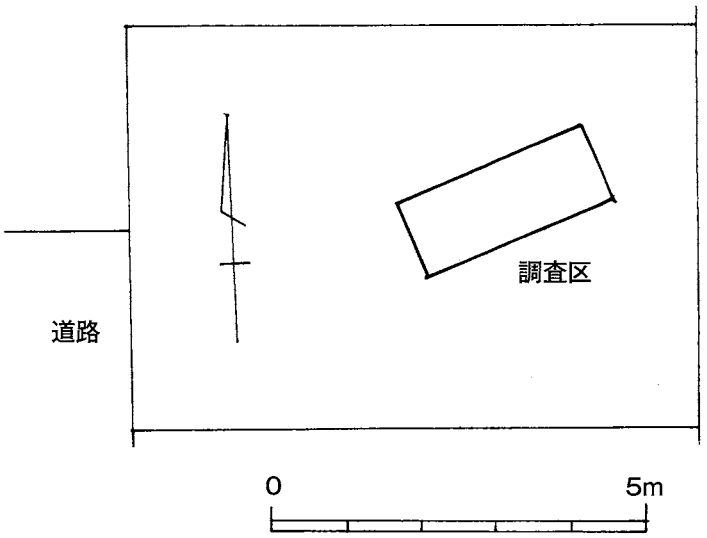
2. 蔵人遺跡の発掘調査

調査の経過と成果

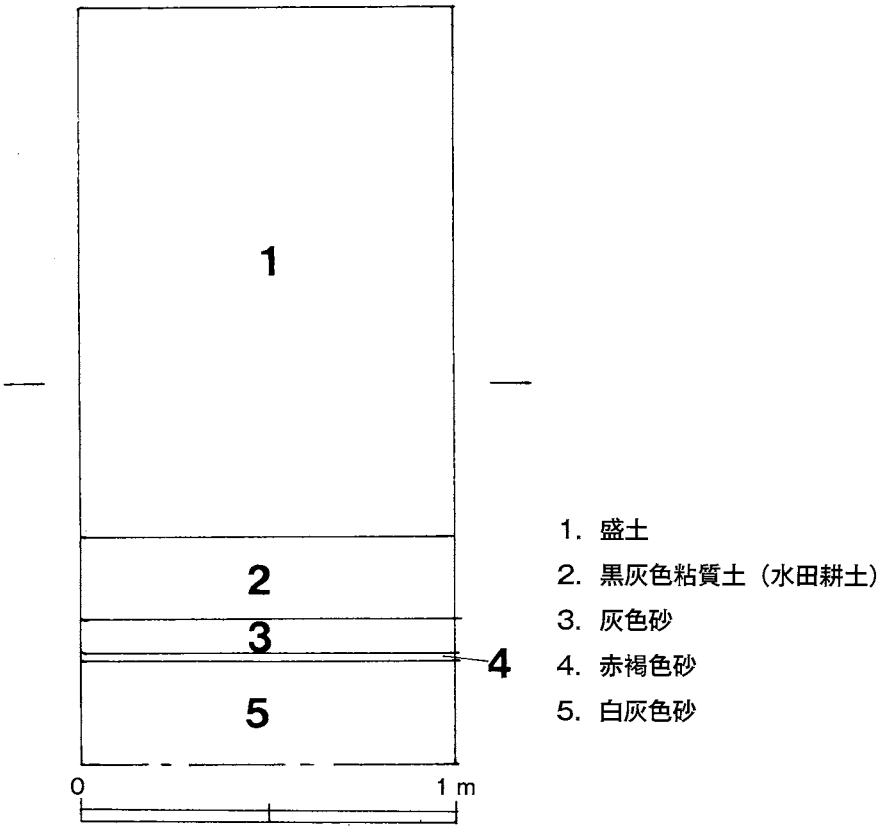
今回の調査は、豊津町３０－２２の蔵人遺跡において住宅建築に伴い実施したものである。平成21(2009)年６月５日に調査区１ケ所(約３．６㎡)を設定し、重機を用いて実施した。当調査区の基本層序は、１　盛土、２　黒灰色粘質土(水田耕土)、３　灰色砂、４　赤褐色砂、５白灰色砂で地表下約２ｍまでの土層堆積状況を確認した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。



第21図　蔵人遺跡調査地周辺図



第22図　調査区平面図

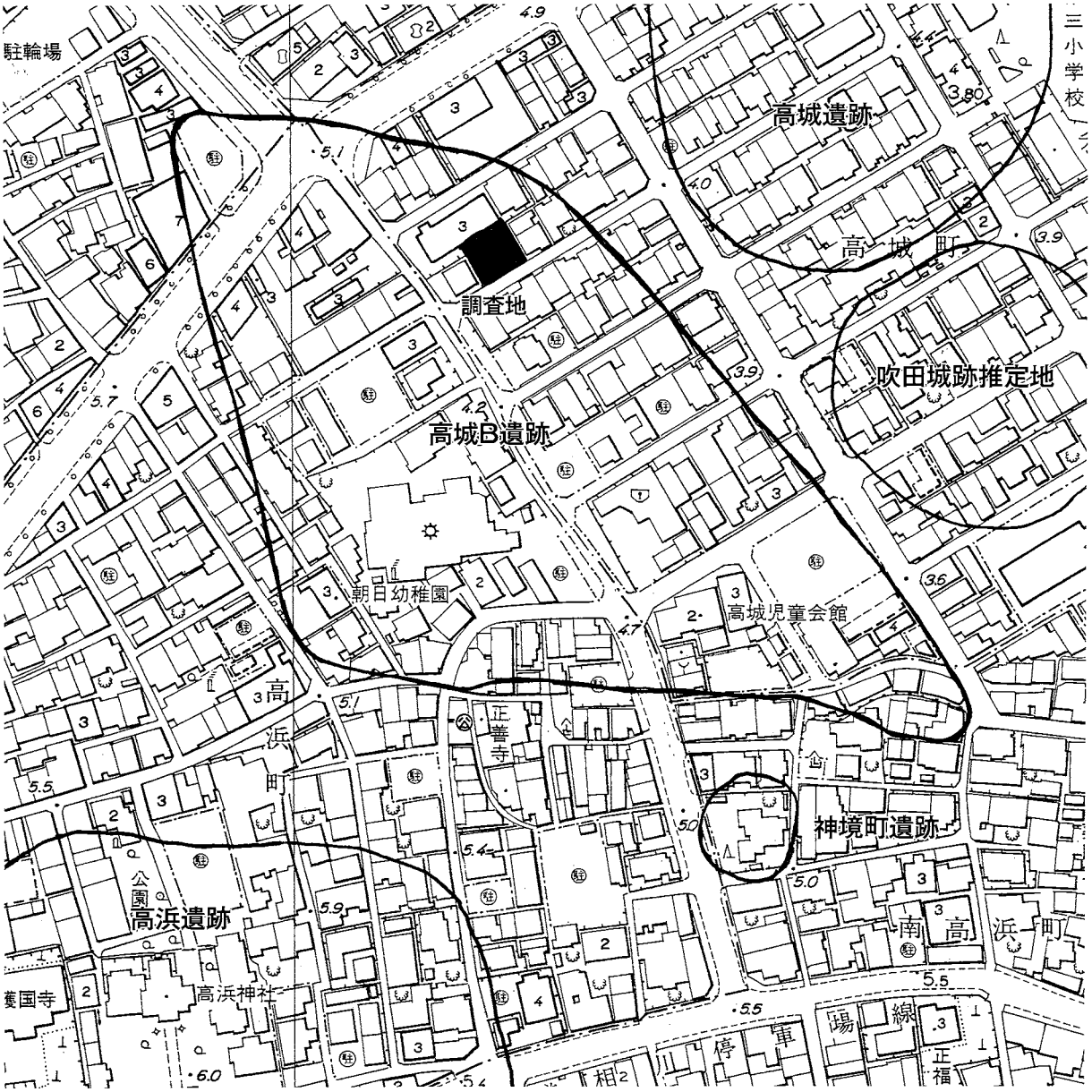


第23図　土層断面図

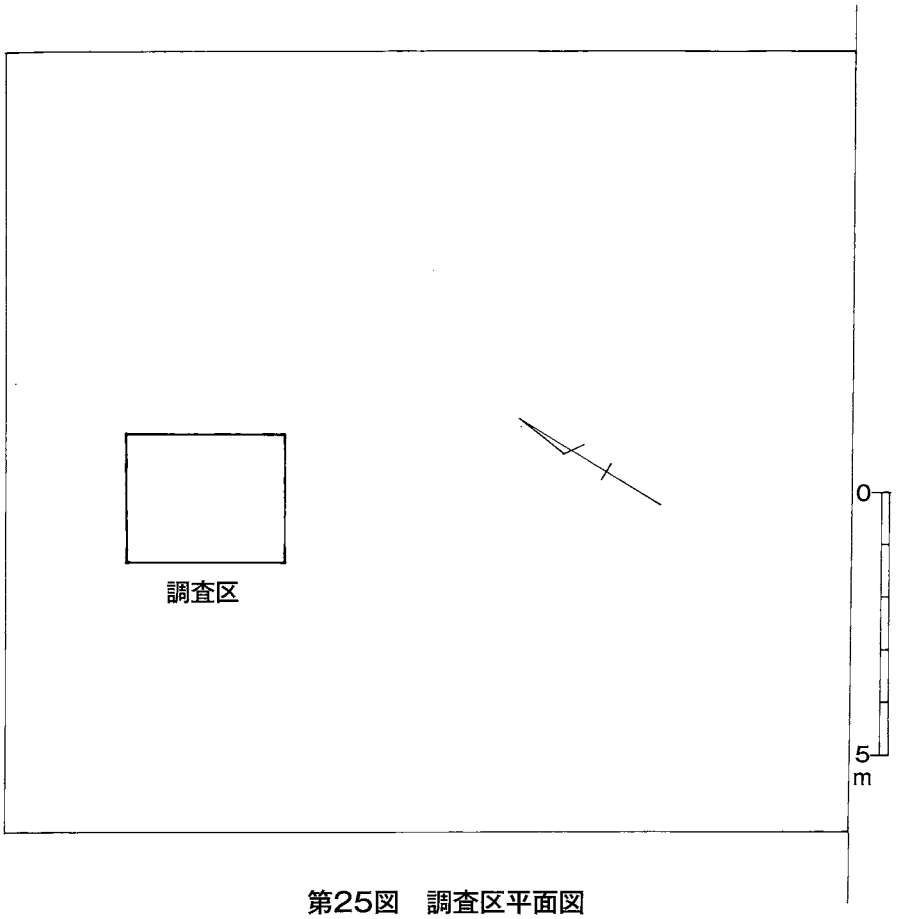
3. 高城Ｂ遺跡の発掘調査

調査の経過と成果

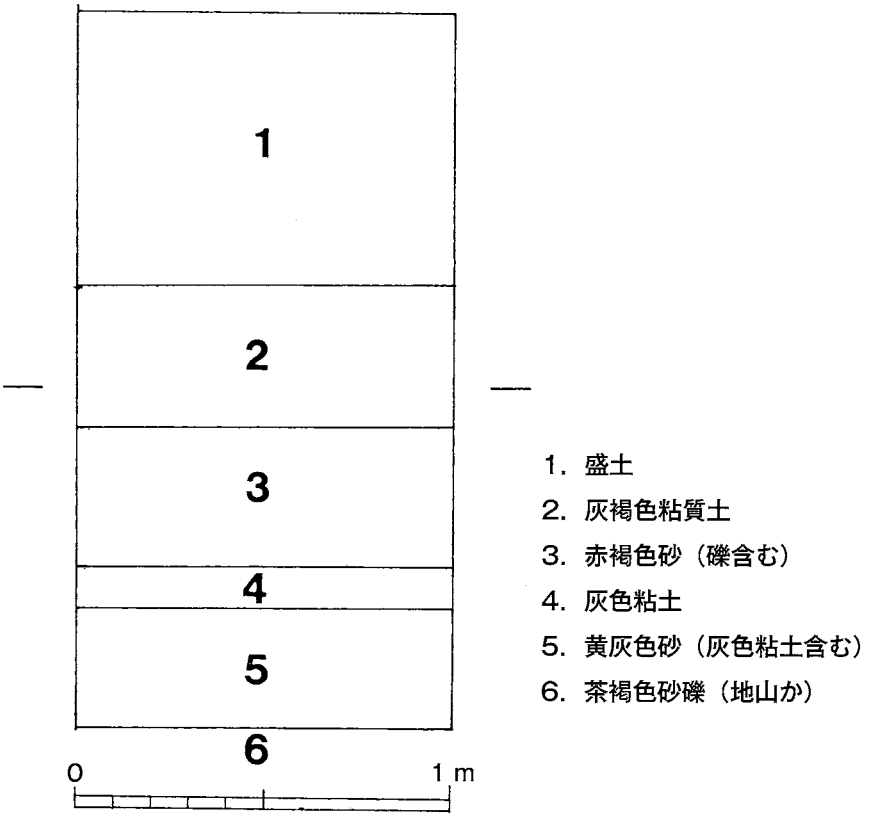
今回の調査は、高城町１３１４－２の一部の高城Ｂ遺跡において住宅建築に伴い実施したものである。平成21(2009)年８月４日に調査区１ケ所(約７．５㎡)を設定し、重機を用いて実施した。当調査区の基本層序は、１　盛土、２　灰褐色粘質土、３　赤褐色砂(礫含む)、４　灰色粘土、５　黄灰色砂(灰色粘土含む)、６　茶褐色砂礫(地山か)で地表下約１．９ｍまでの土層堆積状況を確認した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。



第24図　高城Ｂ遺跡調査地周辺図〔1:2,500〕



第25図　調査区平面図

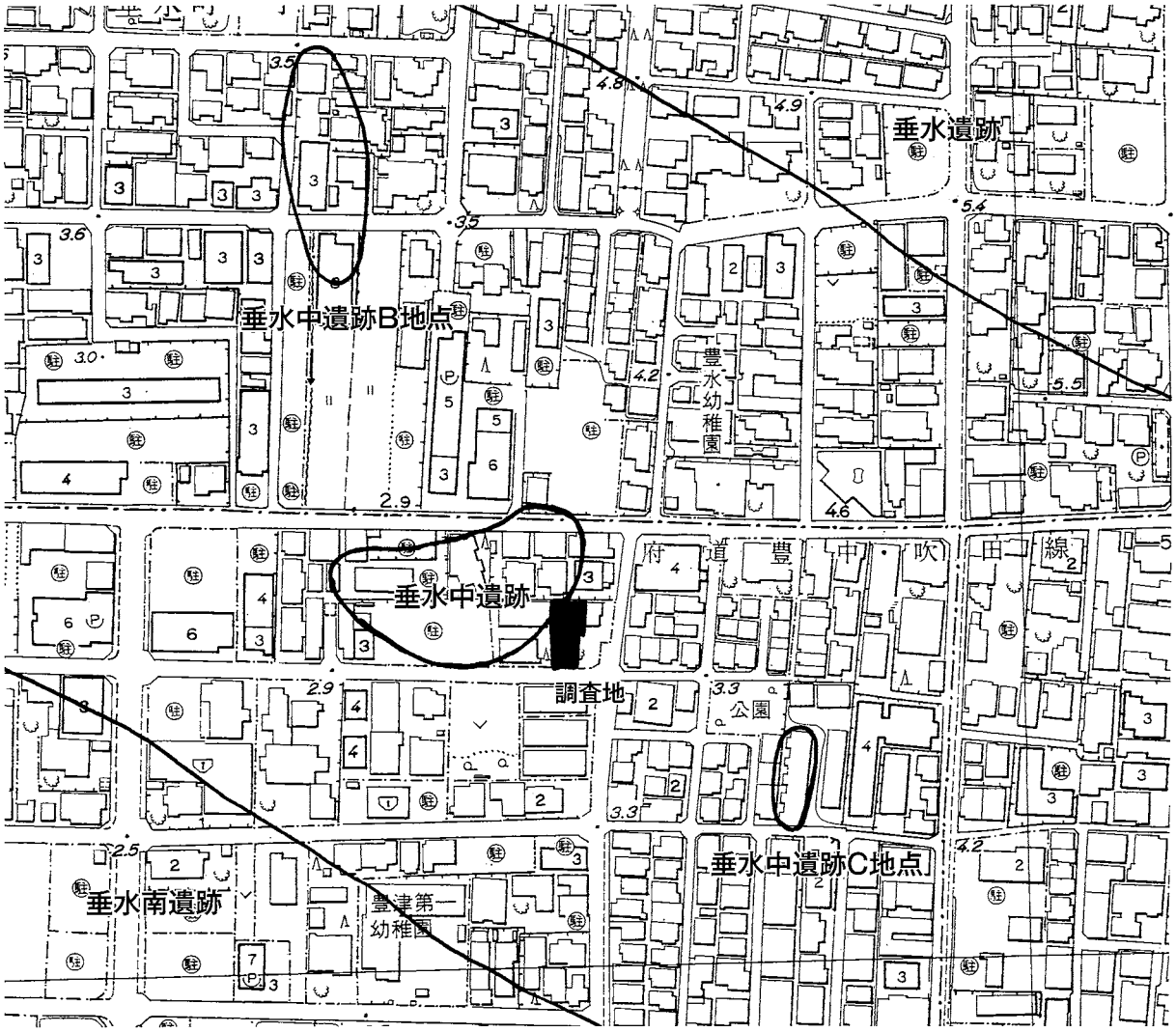


第26図　土層断面図

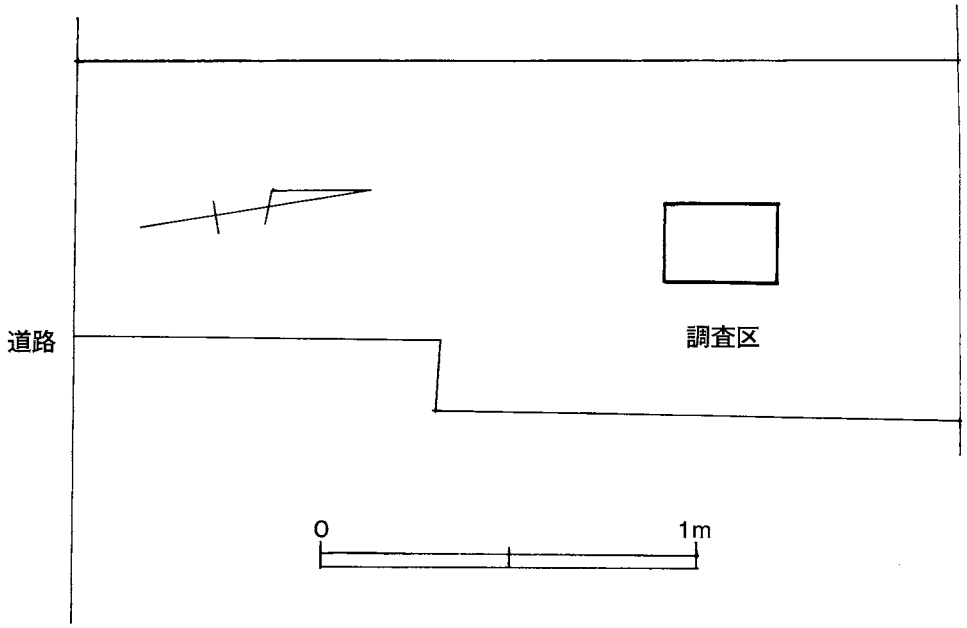
4. 垂水中遺跡の発掘調査

調査の経過と成果

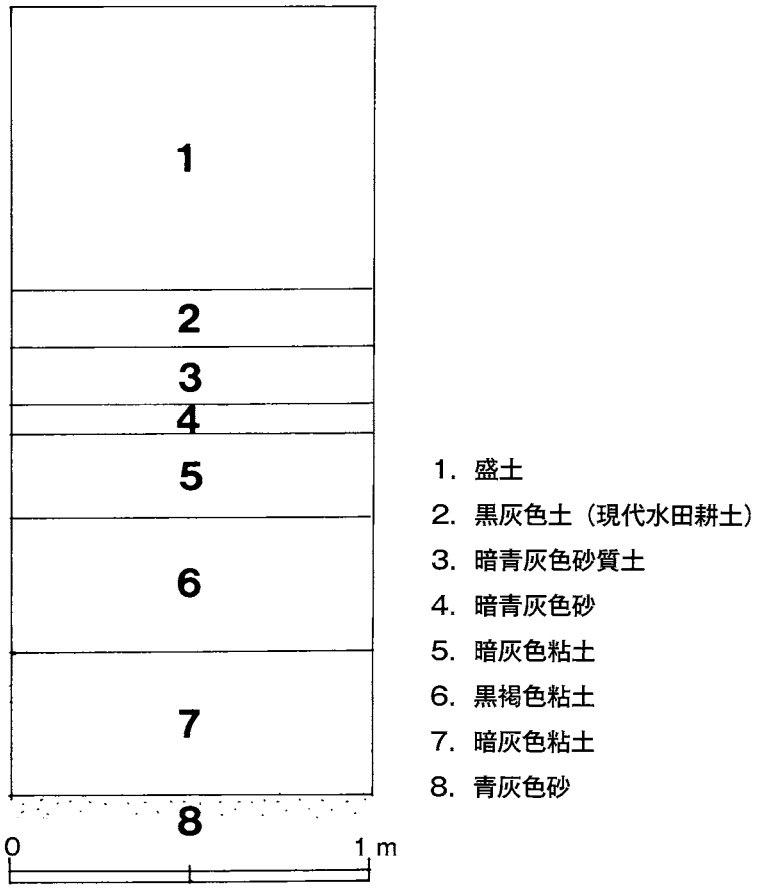
今回の調査は垂水町３－３－２８、９７１－３の各一部の垂水中遺跡において、住宅の建築に伴い、平成21(2009)年８月18日に調査区１ケ所(約６．６㎡)を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、１　盛土、２　黒灰色土(水田耕土)、３　暗青灰色砂質土、４　暗青灰色砂、５　暗灰色粘土、６　黒褐色粘土、７　暗灰色粘土、８　青灰色砂で、地表下約２．２ｍまでの土層堆積状況を確認した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。６及び７層は古墳時代に相当する土層と思われるが、植物遺体を多量に含んでいることから、当該時期は湿地状の環境であったと考えられる。



第27図　垂水中遺跡調査地周辺図〔1:2,500〕



第28図　調査区平面図



第29図　土層断面図

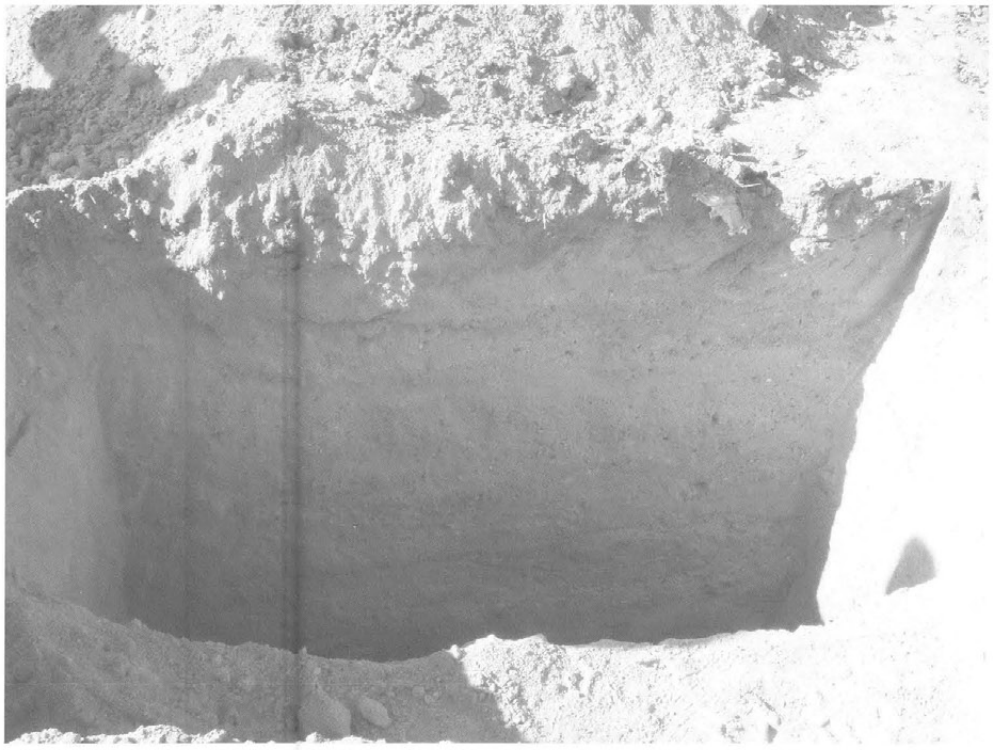
報告書抄録

ふりがな	へいせい21(2009)ねんどまいぞうぶんかざいきんきゅうはっくつちょうさがいほう
書名	平成21(2009)年度埋蔵文化財緊急発掘調査概報
副書名	垂水遺跡　吹田操車場遺跡　高城遺跡　中ノ坪遺跡　蔵人遺跡　高城B遺跡　垂水中遺跡
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編集者名	西本安秀、賀納章雄
編集機関	吹田市教育委員会
所在地	〒564－0041　大阪府吹田市泉町1丁目3番40号　TEL（06）6384－1231
発行年月日	西暦　2010年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	° ′ ″	° ′ ″			
たるみいせき 垂水遺跡	すいたしまるやまちょう 吹田市円山町68-46	27205	86	34°46′10″	135°30′17″	20090113	8.7	建物の建築
たるみいせき 垂水遺跡	すいたしたるみちょう 吹田市垂水町1-766-3	27205	86	34°45′57″	135°30′7″	20090526	3.6	建物の建築
たるみいせき 垂水遺跡	すいたしたるみちょう 吹田市垂水町1-751-18	27205	86	34°45′58″	135°30′8″	20091222	5.4	建物の建築
すいたそうしゃじょういせき 吹田操車場遺跡	すいたしてんどうちょう 吹田市天道町2195-11	27205	73	34°46′10″	135°31′38″	20090127	4.6	建物の建築
たかしろいせき 高城遺跡	すいたしたかしろちょう 吹田市高城町1395-16	27205	116	34°45′44″	135°31′46″	20090714	7.5	建物の建築
たかしろいせき 高城遺跡	すいたしたかしろちょう 吹田市高城町1394-4･6	27205	116	34°45′42″	135°31′45″	20090917	4	建物の建築
なかのつぼいせき 中ノ坪遺跡	すいたしきしべみなみ 吹田市岸部南3-216-6の一部	27205	97	34°46′19″	135°32′19″	20090515	3	建物の建築
くろうどいせき 蔵人遺跡	すいたしとよつちょう 吹田市豊津町30-22	27205	85	34°45′40″	135°29′30″	20090605	3.6	建物の建築
たかしろびーいせき 高城B遺跡	すいたしたかしろちょう 吹田市高城町1314-2の一部	27205	117	34°45′42″	135°31′38″	20090804	7.5	建物の建築
たるみなかいせき 垂水中遺跡	すいたしたるみちょう 吹田市垂水町3-3-28ほか	27205	106	34°45′51″	135°30′11″	20090818	6.6	建物の建築

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
垂水遺跡	集落遺跡	弥生・古墳	なし	なし	なし
垂水遺跡	集落遺跡	弥生・古墳	なし	なし	なし
垂水遺跡	集落遺跡	弥生・古墳	なし	なし	なし
吹田操車場遺跡	集落遺跡	古墳・中世	なし	なし	なし
高城遺跡	集落遺跡	古墳・平安	落ち込み	須恵器、土師器	なし
高城遺跡	集落遺跡	古墳・平安	なし	土師器、陶器	なし
中ノ坪遺跡	集落遺跡	古墳・中世	なし	なし	なし
蔵人遺跡	集落遺跡	古墳・中世	なし	なし	なし
高城B遺跡	集落遺跡	古墳・中世	なし	なし	なし
垂水中遺跡	集落遺跡	古墳・中世	なし	なし	なし

調査地近景（南西から）



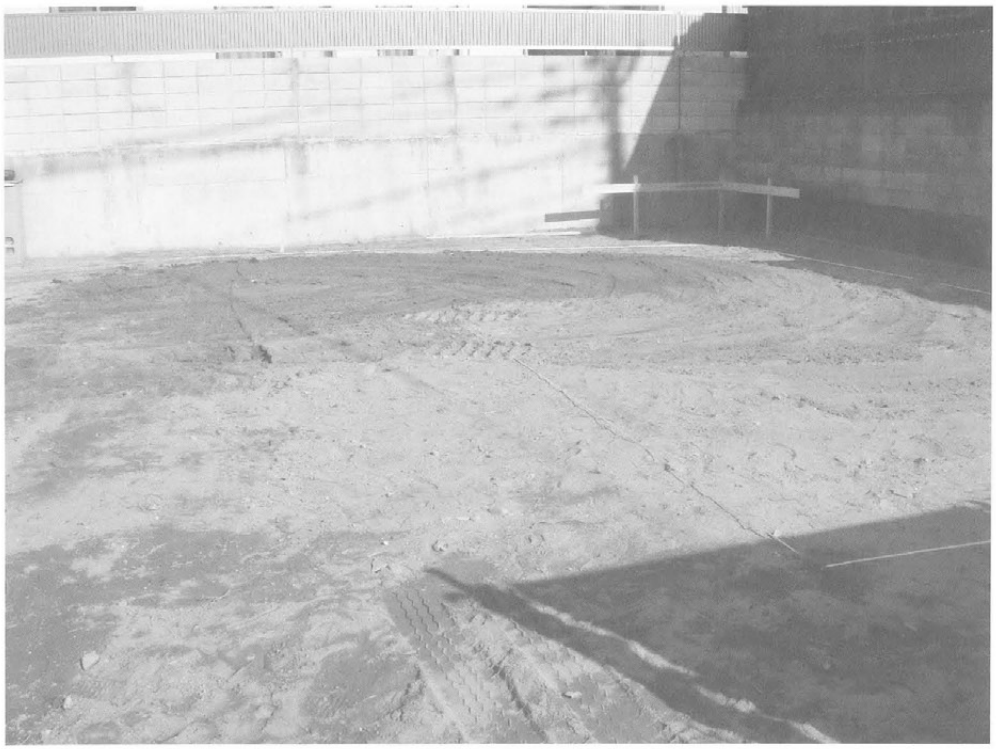
Ｔ１調査区（北から）

T2調査区（東から）

T2調査区土層断面（南から）

調査地近景（南から）

調査区（東から）



調査地近景（南から）

調査区（東から）

図版5　吹田操車場遺跡　1

調査地近景（北から）

調査区（南西から）

調査区（西から）

調査区（南から）

調査地近景（西から）

調査トレンチ掘削状況（西から）

調査トレンチ近景（西から）

調査トレンチ近景（南から）

調査トレンチ近景（南東から）

調査トレンチ西壁（東から）

調査地近景（西から）

調査区（北から）

調査地近景（西から）

調査区（北から）

調査地近景（南から）

調査区（北から）

調査区（北から）

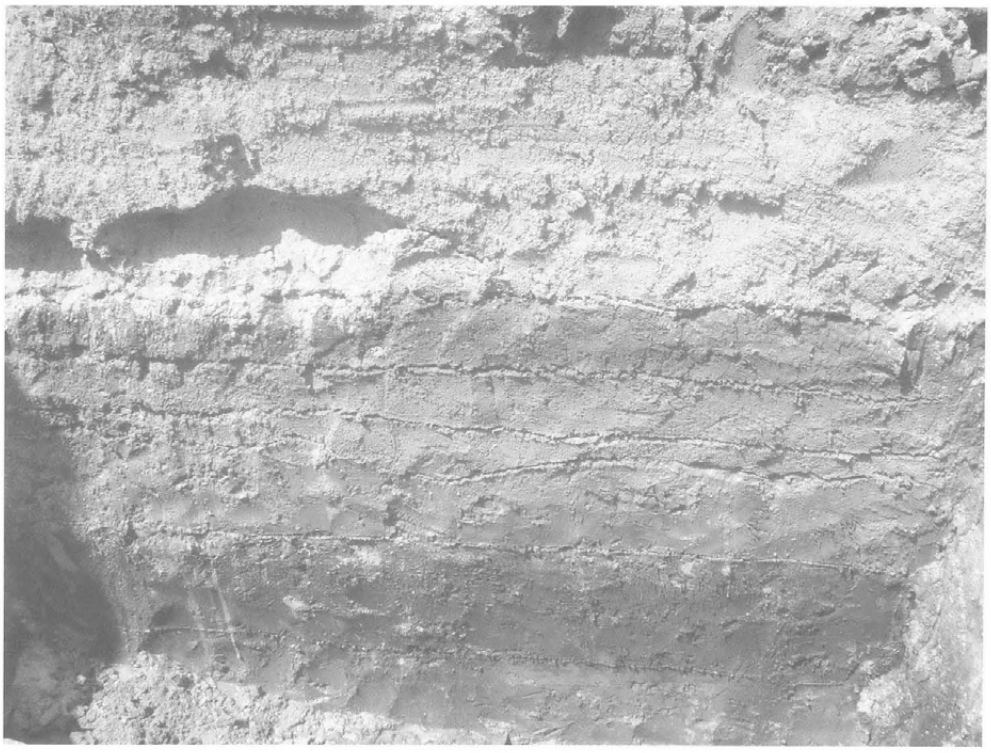
調査区（西から）

図版14　垂水中遺跡　1

調査地近景（南から）

調査区（東から）

調査区（南から）



土層断面細部（東から）

平成21（2009）年度

埋蔵文化財緊急発掘調査概報

垂水遺跡
吹田操車場遺跡
高城遺跡
中ノ坪遺跡
蔵人遺跡
高城B遺跡
垂水中遺跡

平成22（2010）年3月31日

編集　吹田市泉町1丁目3番40号
発行　吹田市教育委員会